記 者 発 表 資 料

令和２年６月１９日
秋田河川国道事務所
秋　　田　　県
秋田県建設業協会

令和２年度も「週休二日制普及促進ＤＡＹ」を実施します！

～秋田県内の公共工事をお休みします～

「働き方改革」推進の一環で、令和元年度から秋田県内の行政機関並びに建設業界団体と協働で公共工事を一斉にお休みする日「週休二日制普及促進ＤＡＹ」※1を設定して、週休二日制普及促進のキャンペーンを実施しています。

令和元年度は、約６割（63.5%）の実施となりました。

令和２年度は、実施日を増加し、希望と魅力ある建設業の実現に向けて取り組んで行きます。

これにより、県内の建設業の働き方改革を建設業に携わる関係者が一丸となって推進して参ります。

※１：災害等の緊急工事や工程上やむを得ない場合を除きます。

※２：キャンペーン終了後アンケート調査を行い、週休二日制を普及促進するための検証を実施し、公表していく予定です。（昨年度の実施結果については、令和元年11月28日付けで記者発表しましたアンケート結果を参照願います）

１．実施日

令和２年**６月２７日（土）**、**７月２５日（土）**、**８月２９日（土）**、**９月２６日（土）**の４日間

２．主体（行政機関・建設業界団体）

国土交通省　東北地方整備局　秋田県内７事務（管理）所※1
農林水産省　東北農政局　秋田県内３事業所※2
秋田県、秋田県内市町村、（一社）秋田県建設業協会、秋田県建設産業団体連合会

〔※１　秋田河川国道事務所、湯沢河川国道事務所、能代河川国道事務所、成瀬ダム工事事務所、鳥海ダム工事事務所、秋田港湾事務所、玉川ダム管理所〕

〔※２　平鹿平野農業水利事業所、田沢二期農業水利事業所、旭川農業水利事業所〕

３．取組社数（予定）

秋田県建設業協会　　加盟　２６５社
秋田県建設産業団体連合会　　加盟　　１１団体

＜発表記者会：秋田県政記者会＞

【問い合わせ先】

国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所　　TEL：018-823-4167
副所長（道路担当）　五十嵐一之（内線：205）
秋田県　建設部　技術管理課　　TEL：018-860-2431
技術管理監　　鈴木　慎一
一般社団法人　秋田県建設業協会　　TEL：018-823-5495
事務局長　　鈴木　隆

働き方改革
ワーク・ライフ・バランス

週休二日制
普及促進

秋田県内の公共工事をお休みします。

魅力ある建設業の実現のため、
より良い仕事ができるような環境づくりが不可欠です。
休日を取れる職場環境を目指して、
秋田県内の公共工事を一斉にお休み*します。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

＊ 災害等の緊急工事、工程上やむを得ない場合を除きます。



▶▶▶ 実施日：
2020年

6/27(土)	7/25(土)
8/29(土)	9/26(土)

国土交通省 東北地方整備局 秋田県内７事務（管理）所
農林水産省 東北農政局 秋田県内３事業所　秋田県　秋田県内市町村
（一社）秋田県建設業協会　秋田県建設産業団体連合会

記者発表　令和元年11月28日

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■令和元年度週休二日促進DAY概要

1. 実施日
   令和元年7月13日（土）、8月24日（土）の2日間

2. 実施団体（行政機関・建設業界団体）
   東北地方整備局　秋田県内7事務（管理）所
   東北農政局　秋田県内3事業所
   秋田県、秋田県内市町村、
   （一社）秋田県建設業協会



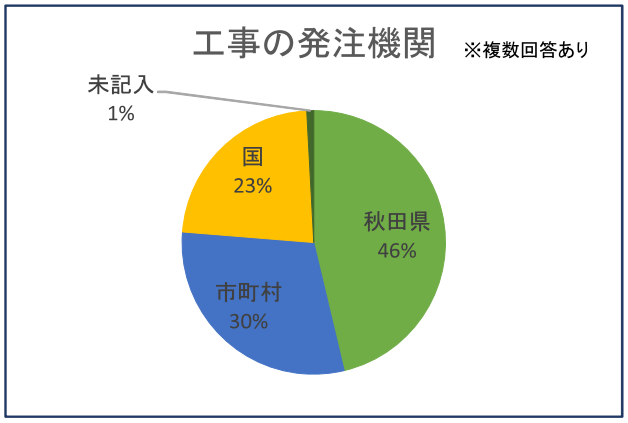
■アンケート回答状況

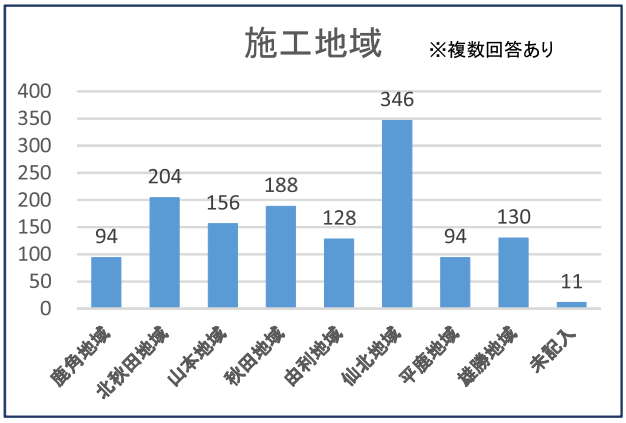
発注機関別対象工事数	（アンケート数）
・国	141工事（　287件）
・秋田県	528工事（　444件）
・市町村	506工事（　366件）
計	1，175工事（ 1，097件）

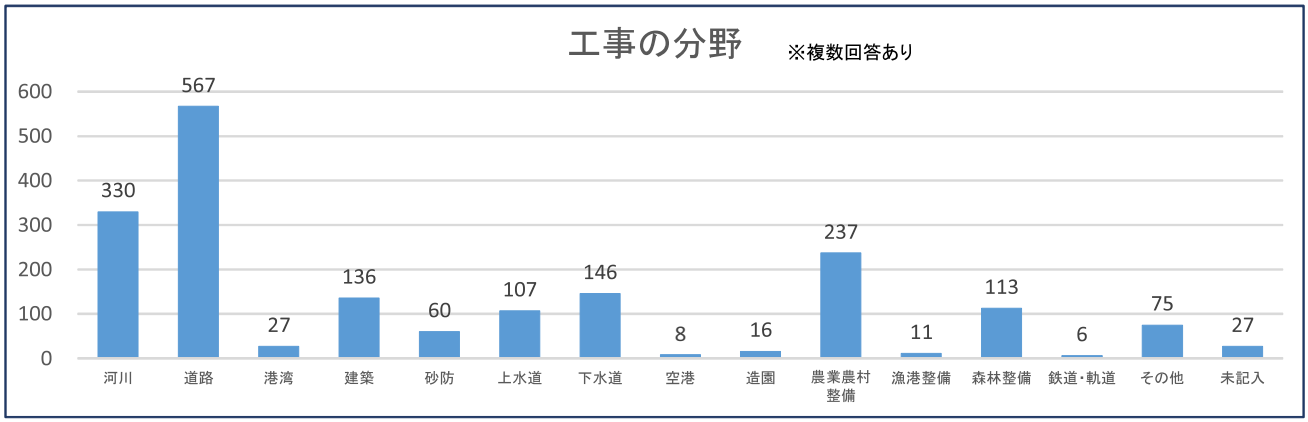
※上記以外にも秋田県建設業協会加盟会社でもアンケート調査を実施（178件）し、
合計1，275件の調査結果をとりまとめました。

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■アンケートご回答者に関する情報





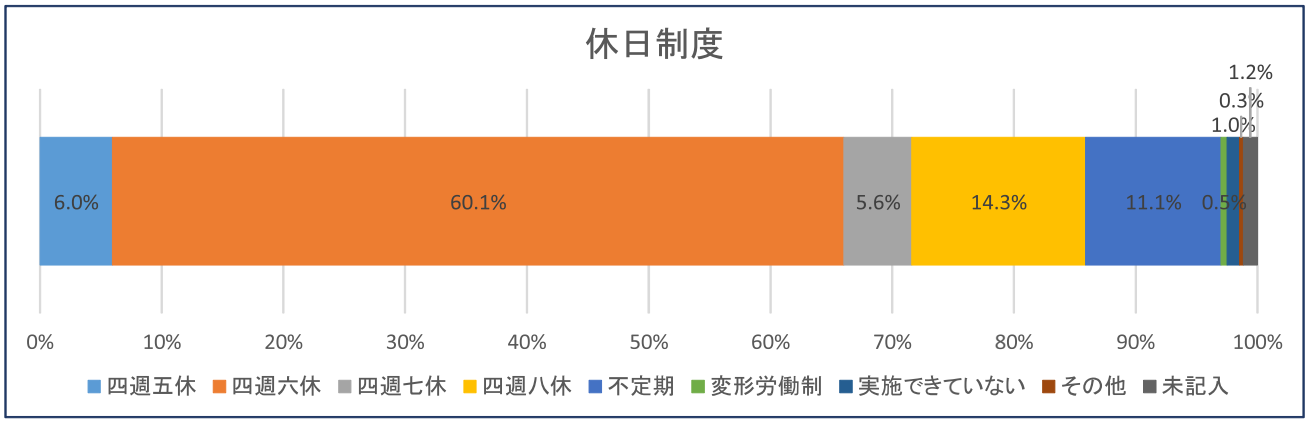


記者発表　令和元年11月28日

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■あなたの職場での休日制度は？

- 全体の約6割が「四週六休」

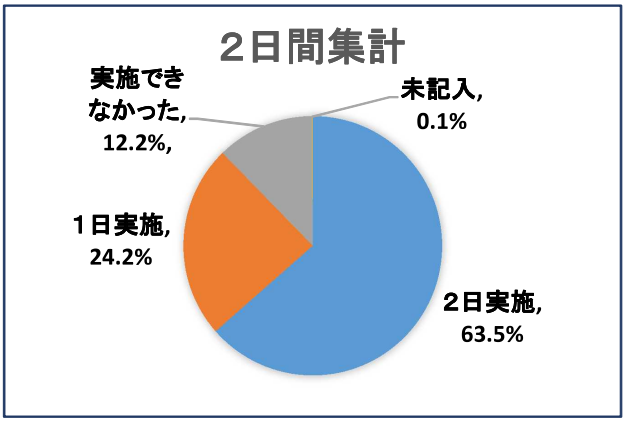


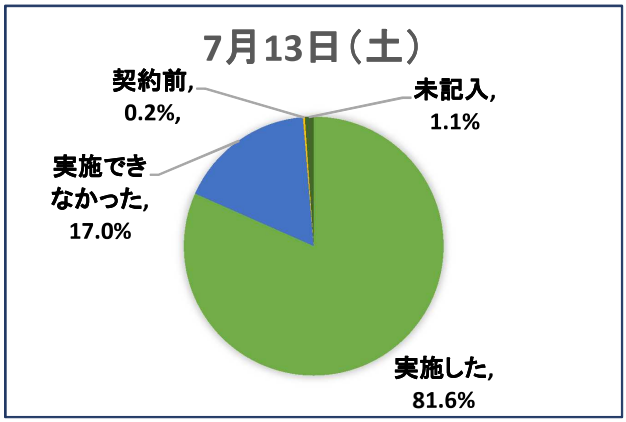
記者発表　令和元年11月28日

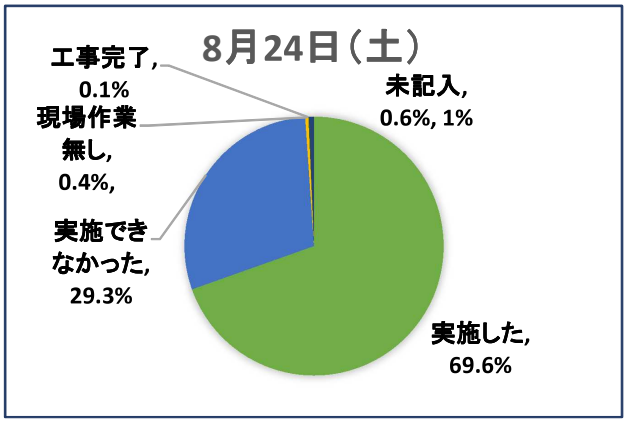
令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■普及促進DAYを休日とし、週休二日を実施しましたか？

- ２日間実施は全体の約6割、１日のみ実施は全体の約2割で合計約9割の人が週休二日制促進DAYを実施。
- ７月は約8割、８月は約7割と全体的に実施率は高かった。





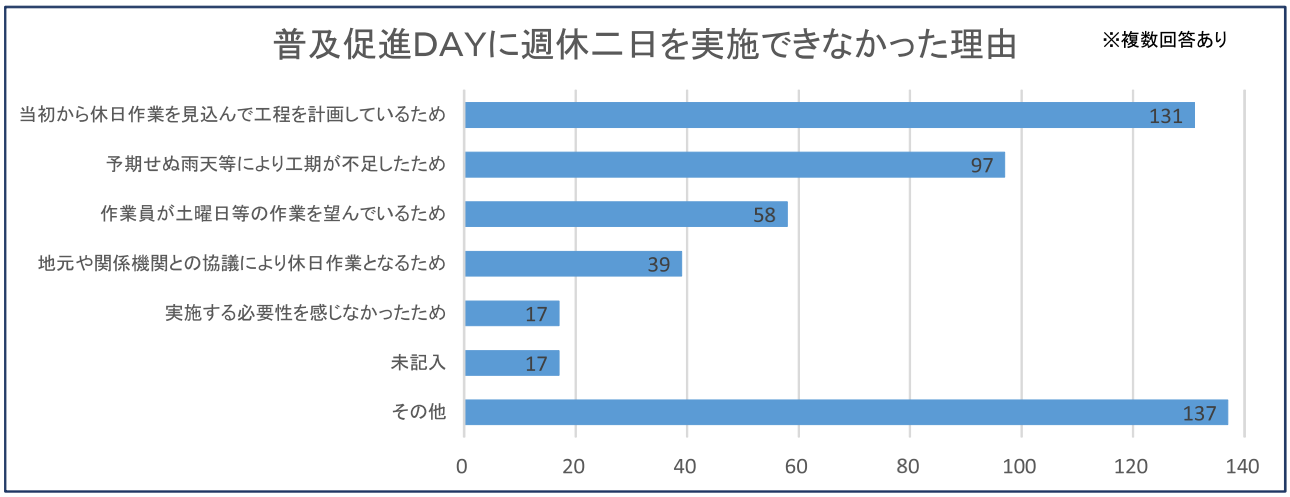


記者発表　令和元年11月28日

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■普及促進DAYに週休二日を実施できなかった理由は何ですか？

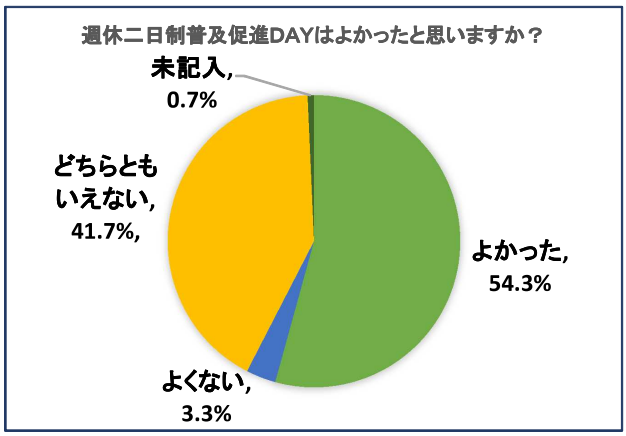
- 週休二日を取得できなかった理由としては、「当初から休日作業を見込んで工程を計画しているため」が最も多く、次いで「予期せぬ雨天等により工程が不足したため」、「作業員が土曜日等の作業を望んでいるため」が多かった
- ８月が７月より普及促進DAYの実施率が低下した理由としては、「お盆休みを長くとったこと」や「大曲の花火（８月３１日）に休日を設けることにした」ことなどがあった。

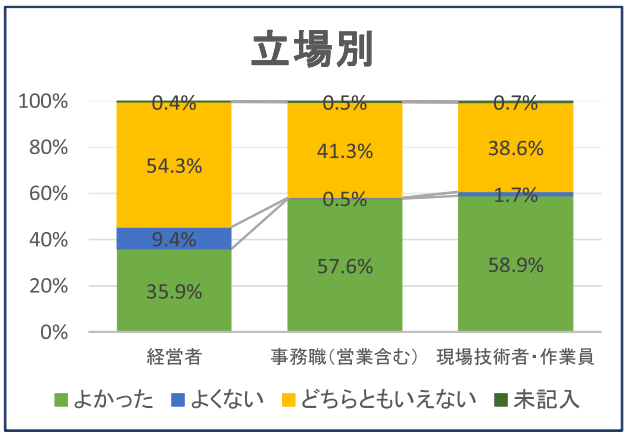


令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制普及促進DAYはよかったと思いますか？

- 週休二日制普及促進DAYを実施して「よかった」と回答した人は全体の約5割程度
- 立場別では、経営者のうち「よかった」と回答した人は約4割と低かった。



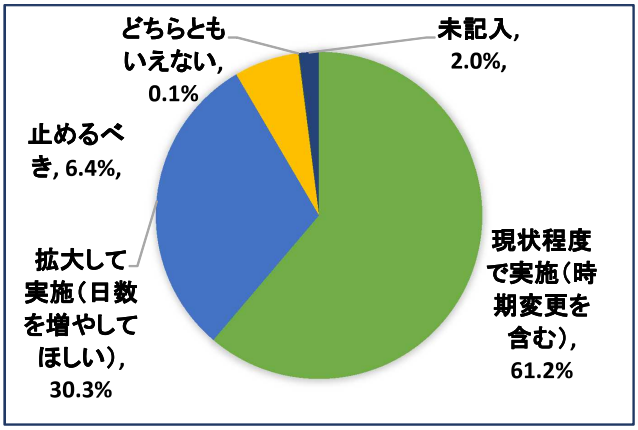


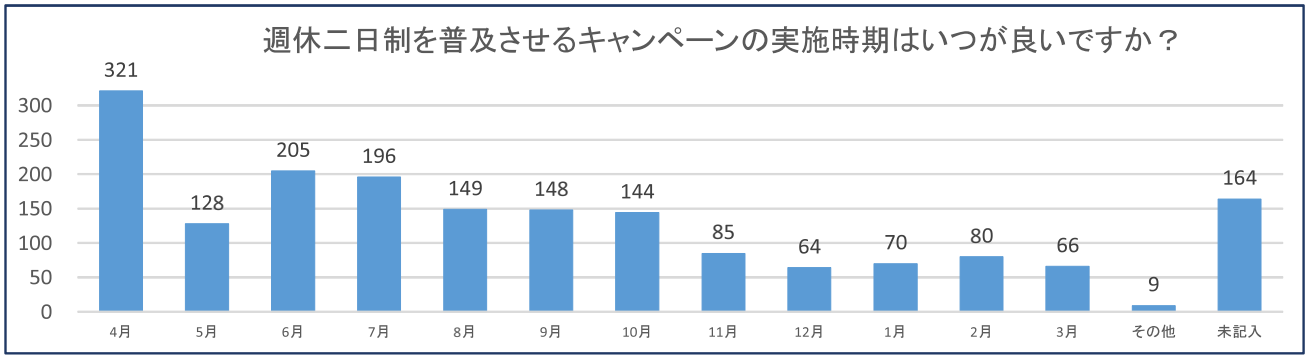
記者発表　令和元年11月28日

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制を普及させるためのキャンペーンを今後もやった方がよいですか？

- 「現状程度で実施（時期変更を含む）」、「拡大して実施（日数を増やしてほしい）」といった回答が多く、週休二日制促進DAYを今後も続けていくことを望む人が全体の約9割を占めた。
- また、実施時期については、4月が最も多く、次いで6月、7月の順だった。





令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制普及を促進する上で、発注者に何を求めますか？

- 発注者に求めることとしては、「余裕を持った工期の設定」が最も多く、次いで「工事費のアップ」、「業界全体の意識改革」が多かった

